

平成28年度

2016年4月23日

学校だより

第2号

ヒューストン日本語補習校

平成28年度 ヒューストン日本語補習校教育方針等

1 教育目標

「日本語のできる子どもに国語力、算数・数学の基礎的知識を身につけさせ、より一層国際的感性を高める」

2 めざす子ども像

- ・ことばを大切にし、豊かな日本語表現ができる子ども
- ・お互いの個性や文化を尊重し、国際社会に積極的に生きる子ども
- ・自ら進んで学び、健やかに未来を展望する子ども
- ・生命人権を尊重し、思いやりのある子ども
- ・豊かな社会性や人間性を持ち、責任を持って行動する子ども

3 めざす学校像

「学ばせたい学校 学びたい学校 学んでよかった学校」

- ・安心して学べる学校
- ・学びの喜びを得られる＝成長の実感を得られる学校

4 基本理念

- 「教育とは認めることである」
子どもたちのよさや可能性、頑張りや成長をまざまな角度から見る力と態度
→安心感、信頼感→自己肯定感、他者への寛容的態度（肯定的認容）→自己実現の意欲の向上、社会構成力の向上 ⇨「生きる力」
- 「一人一人が大事にされる学校」
人格の尊重…子どもに対しても、大人に対しても
人間尊重を自他に…人として誇りを失わない教師、児童生徒
- 「教師は一生をかけて教師となる」
成長する教師、信頼される教師…学びの姿勢
 - ・ふだんの授業づくりから、見直しから
 - ・子どもから 他の教師から 保護者から
 - ・研修会から 本から

5 基本方針

－教育実践基本方針－

自ら学び、自ら考える教育実践を基調とし、学び方の習得や課題解決などの能力の育成を重視する。

そのためには、子どもや学校、地域社会の実態をふまえた特色ある教育課程を編成し、基礎・基本の確実な定着を図り、指導方法の工夫・改善・開発に努め、分かり易く魅力ある授業を行うことができる授業力の向上に努める。

また、子どもとの温かなふれあいを通じて日常的に相談しやすい雰囲気をつくるとともに、保護者との連携を大切に、子どもが発する心のサインを見逃さず、早期発見、早期対応に努めることによって、篤い信頼関係を樹立する。

－学校運営基本方針－

1 ねらいと課題を明確にした教育活動を展開する

～教育目標具現化のため、多様なニーズの把握に努め、ねらいと方針を明確にし、適宜評価を行いながら、授業を中心とした教育活動の充実を図っていく

2 成果と課題を共有し、全職員の創意と熱意を集めて学校課題解決にあたる

～一人一人が課題意識を持ち、組織として課題解決に迫る実践に励む
～教職員相互の実践の共有を図り、研修を深める→校内コミュニケーションの活性化（報告、連絡、相談）

3 安心・安全で開かれた学校づくりを推進する

～危機管理に関するの日常的点検・整備、連絡体制の確立
～学校と家庭・地域との教育力の融合
～ふれ合いを基調として児童生徒理解を進め共感的人間関係の集団育成に努める

平成28年度 入学式 (新入生の言葉)

中1年 中村 太一

皆さん、今日は僕たち新中学1年生・高校1年生の入学式に来ていただき、本当にありがとうございます。今日という日は僕たちにとって新しいスタートとなる大切な一日です。

思い返せば、僕は小学校に入学し、2年生の時ヒューストンにやってきました。当初は英語が全くできない上に、補習校の宿題があるので大変でしたが、父や母の助けがあり補習校小学校を卒業することができました。つらいことや悲しいこともありました。家族や友人にめぐまれ、乗り切ることができたのです。

中学部に進学したら、僕が思うことは今までともに歩いてくれた両親のもとを少し離れ、自分の足で歩いていけるようになりたいです。それは、簡単なことではありません。これからじっくり時間を費やし、ここにいる友人と共に悩み喜び成長していければ、僕にとって、とても大切な3年間になると思います。ここでの経験は、この先僕を大いに支え、助けてくれるでしょう。今日のこの日を忘れることなく中学校生活3年間を頑張っていこうと思います。お父さん、お母さん、生徒の皆さん、来賓の方々、先生方よろしくお願いたします。



中1年 岩田 莉奈

道端のブルーボンネットが、今日のこの良き日を祝福するように揺れる中、今日から中学生として私は補習校のドアをくぐりました。

新入生の代表として、校長先生を始めとする諸先生方、ご来賓の方々、PTAの皆さま、並びに保護者の方々に、このような立派な入学式を執り行って頂けることに御礼申し上げます。小学生の頃から憧れ続けてきた中学部へ仲間入りすることができ、私は今後の学校生活への期待と喜びで胸がいっぱいです。その一方で、中学では勉強も難しくなり、宿題も増え、現地校との両立が今まで以上に大変になるでしょう。まだ記憶に新しい金星探査機のあかつきも、一度は軌道に入ることができずに失敗とみなされました。しかし、その後のチームメンバ



一の粘り強い努力のもと、見事に昨年の12月に、金星の軌道に入ることができ、大成功を収めました。私達も、これから様々な困難にぶつかることがあると思いますが、あかつきのチームメンバーのように、諦めずに努力を重ね、同じ困難を乗り越えた先輩方をお手本に、級友と励ましあいながら、有意義な中学部生活を送りたいと思います。最後になりましたが、私達はヒューストン補習校の生徒として自覚と誇りを持ち、日本とアメリカの架け橋となれるよう、両国の文化を学び、周りの人たちに思いやりを持って接することを念頭に置いて学校生活を送ることを誓い、入学の言葉といたします。

(歓迎の言葉)

中2年 甲斐 水葵

中学1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。4月に入り、ヒューストンの春の日差しは、まぶしくうららかなになりました。私は去年のこの頃、不安と緊張と、少しの期待を胸に掲げ、中学部に入学しました。

勉強はついていけるのだろうか、友達とはうまくやっていけるのだろうか、そんな悩みで頭は一杯でした。中1は心も身体も変わっていく時期で、心のモヤモヤは絶えないと思います。でも私はこの1年で新たに発見したことがあります。それは楽しいと思って毎日を過ごすことです。世界は一人一人を中心に回っています。自分の視点から見た世界は、心がけ次第で自分の色に染めることができます。視界を明るい色でいっぱいにして、180度回転したら、物事は変わって見えます。悲しいと思ったら世界は灰色になります。でも反対に、今の生活に感謝の心を持って幸せだと思えば、本当に幸せになれるのだと、私は思います。

そして、物事には何でも積極的に挑戦してください。周りにはチャンスが転がっています。何もしないと、何も始まらないのです。好きなことを見つけて、幸せだと思えば無敵です。中学校に上がるにつれて現地校と補習校の両立が厳しくなりますが、それを根気強くねばったら、努力は自分の血となり肉となり、成功へと繋いでくれると私は信じて、毎日努力しています。中学1年生の皆さんの新しいスタートを応援しています。



新任教職員紹介

校長 立野誠之

前任の山崎弘光校長の後任として着任しました立野誠之（たちののぶゆき）と申します。京都府の出身で、これまで京都府内の小学校や特別支援学校で勤務し、最後は（3月31日まで）京都府宇治市教育委員会に勤務していました。また、インドネシアのジャカルタ日本人学校、中国の香港日本人学校でも、それぞれ3年間勤務した経験があります。

この度、縁あって、このヒューストン日本語補習校にお世話になることになりました。このヒューストンの地で、皆さんと出会えたことは「奇跡の出会い」「一期一会」であると思っています。この出会いを大切に、園児・児童・生徒の皆さんが勉強しやすいように、勉強が好きになるように、一生懸命取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

幼稚部宙組担任 金子陽子

幼稚園部宙組を担当させていただくことになりました、金子陽子です。こちらの補習校には、我が家の子供達もお世話になっております。お母さん先生として、子供達の気持ち、保護者の気持ち、学校側の気持ちをうまく混ぜ合わせて、毎週土曜日の補習校が待ち遠しくなるようなクラス作りが出来るように努力したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

幼稚部副担任 小野香

本年度より幼稚部副担任として採用となりました。皆様どうぞよろしくお願いいたします。補習校に通われるご家族の8割はいずれ帰国予定とのことで子供達は日本語のみならず日本の文化、習慣も身につけることが大切であると承知しております。私自身は在米10年目を迎えておりますが日本の習慣を忘れないように常日頃より意識してきましたのでそれを子供達にも伝えることが出来れば、と考えております。

2年C組担任 グレイ真由子

初めて小学生の担任を務めます。私が小学生だった時に、大好きで、今でも感謝する先生が2年生の担任でした。今大人になって思い返すと、その先生の影響が今になっても続いていると思います。生徒個人の違いを受け入れ尊重し個性を育みつつ、人生に向かう為に大切な知識、勇気、またけじめなどを教えてあげたいと願います。宜しくお願い致します。

3年D組担任 ブレナン朱美

小学部3年D組担任として、本年度よりヒューストン補習校に加わりました。新しく学ぶことばかりの毎日ですが、お子様たちと共に、自分自身も教師として大きく成長できる一年になることを確信いたしております。皆様のご期待にそえるよう尽力いたす所存でございますので、何卒ご鞭撻をいただけますよう、よろしく願いいたします。

4年A組担任 片岡久美子

先生として今日が4回目の授業となりました。もうすっかり4年A組の子供達と過ごす時間を楽しむようになりましたが、「土曜日は先生」という事実には今だに緊張させられています。

好奇心を湛えたキラキラした目線にどう応えてあげられるか……。いつも自分に問いかけながら、一日、一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

授業補助・算数専科 中田弓子

小学部2年（前期）補助・（後期）算数専科を担当することになりました中田です。

昨年度までは保護者として補習校にお世話になっておりましたが、今年度より教員として子供達のサポートをする立場となりました。子供達は現地校と補習校の両立で大変かと思いますが、週1回の補習校で楽しく日本語を学べるようにお手伝いをしていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

算数専科 佐々谷一恵

4月から小学部5年生の算数専科を担当することになりました佐々谷（ささたに）です。以前は、中学生と高校生を日本国内の塾で6年間指導していましたが、小学部の担当は初めてです。みなさんに元気をもらいながら、先生として成長をしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

事務 福田美草子

この度、事務局に補佐として入らせて頂くことになりました。大学卒業時に、教員免許は辛うじて取得したものの、企業にて就職致しました。今回、学校という場で改めて就業の機会を頂き、嬉しく思います。親戚には教員が多く、家庭でも教材研究や採点などに取り組む母の姿を見て育ちました。そうした経験から、今後は先生方の後方支援に尽力し、健全な学校作りに少しでも貢献できたらと思います。宜しくお願い致します。

お知らせ

避難訓練について

日時：4月30日6校時（14:00～14:30頃）
設定：不審者侵入
対象：全校園児・児童・生徒、教職員、パトロール、スクールポリス 等

保護者留意点

- ・避難訓練中は教室から入退出ができません。廊下にいる方々は近くのクラスに避難してください。
- ・この時間帯の登下校は時間を繰り上げ下げするなどして、訓練に重ならないようにしてください。
- ・パトロール当番の方は、担任の要請に従って扉の開閉等のお手伝いをお願いします。

中学部中間考査の日程変更

5/21・5/28 → 5/28・6/4 に変更

2016年度パトロール連絡係

学 年	連絡リーダー名
幼稚園部	高橋佐知子
小1	ヤンシータ梨花
小2	我妻 千史
小3	伊藤 陽子
小4	伊藤香奈子
小5	酒井 陽子
小6	向井こずえ
中1	虫生 玲
中2	樽谷明日香
中3	マッコウリー晴美
高等部	種井 陽子

《今後の予定》

4/30 避難訓練、第1回 PTA クラス委員会
PTA 総会

5/7 学習参観・学級懇談会
(小4・5・6年)(中学部1・3年)

5/14 学習参観・学級懇談会
(小学部2・3年)(中学部2年)
(高等部)

5/21 学習参観・学級懇談会
(幼稚部)(小学部1年)

5/28 中高中間考査

6/4 中高中間考査、第1回漢字検定
第2回 PTA クラス委員会

◆パトロール当番予定表（4月30日）◆

これは当番一覧表に記載された予定です。
変更の場合はこの表とは異なりますのでご注意ください。

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 (リーダー)	小2	27	田中 大成
AM2		31	大場正太郎
AM3		32	島 佑樹
AM4		33	伊藤 歌恋
AM5		34	花田 勇人
AM6		36	藍谷悠一郎
AM7		38	北村 捷大
AM8		39	佐藤 紡実
AM9		40	高田理紗子
★PM1 (リーダー)	小2	42	安藤 愛実
PM2		44	鹿島 篤也
PM3		45	西川 智也
PM4		46	竹下 奈菜
PM5		50	大滝 遼真
PM6		51	千田 媛乃
PM7		53	中野 悠佑
PM8		55	藤原 華子
PM9		56	森 彩花

《学籍》

転入

小3A (中野裕美子)

中1B (新美陸人)

高1 (財津吉輝)

在籍数(4月23日現在)497名

幼40名、小337名、中79名、高41名

Japanese Language Supplementary School of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel: 281-531-6743 / Fax: 281-531-6795 (事務局 火～金)

Tel.Fax: 713-937-0659 (職員室 土のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

(文責) 校長 立野誠之